資料４

特定教育・保育施設の利用定員の変更について

利用定員の変更施設

１

施設名	芦屋保育園			
施設の種類	保育所			
変更前の定員	60 人			
変更後の定員	50 人			
利用定員		2 号認定 （保育所部分） 満 3 歳以上	3 号認定 （保育所部分） 満 3 歳未満	合計
	変更前	35 人	25 人	60 人
	変更後	30 人	20 人	50 人
	増減	△5 人	△5 人	△10 人
変更時期	令和 9 年 4 月 1 日			
変更理由	少子化による定員割れに加え、保育士就職希望者の減少による慢性的な保育士不足であること、また、近年の町内の児童数が減少傾向にあることから、実情に合わせた利用定員とするため。			

２

施設名	緑ヶ丘保育園			
施設の種類	保育所			
変更前の定員	90 人			
変更後の定員	80 人			
利用定員		2 号認定 （保育所部分） 満 3 歳以上	3 号認定 （保育所部分） 満 3 歳未満	合計
	変更前	45 人	45 人	90 人
	変更後	41 人	39 人	80 人
	増減	△4 人	△6 人	△10 人
変更時期	令和 9 年 4 月 1 日			
変更理由	少子化による定員割れに加え、近年の町内の児童数が減少傾向にあることから、実情に合わせた利用定員とするため。			

3

施設名	認定こども園　芦屋中央幼稚園			
施設の種類	幼稚園型認定こども園			
利用定員		1号認定 （幼稚園部分）	2・3号認定 （保育所部分）	合計
	変更前	120人	40人	160人
	変更後	75人	55人	130人
	増減	△45人	＋15人	△30人
変更時期	令和9年4月1日			
変更理由	1号認定（幼稚園部分）の児童数が減少傾向であることと、2号認定（保育所部分）の児童数が増加傾向であること、また、近年の町内の児童数が減少傾向にあることから、実情に合わせた利用定員とするため。			

＜教育・保育の量の見込みと確保の方策（令和９年度）＞

単位：人

			１号	２号		３号			計
			３～５歳	３～５歳		０歳	１歳	２歳	
			教育を希望（※1）	保育が必要		保育が必要			
				教育を希望（※2）	左記以外（※3）				
量の見込み（A）		町内のこども	37	187		112			336
				17	170	17	41	54	
		町外のこども	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
確保の方策（B）	特定教育・保育施設	幼稚園	35						35
		認定こども園	120	0	30	0	5	5	160
		保育所			185	25	50	50	310
	確認を受けない幼稚園								
	特定地域型保育事業等				0	0	0	0	0
	企業主導型保育施設の地域枠				0	0	0	0	0
	合計		155	215		135			505
過不足数（B-A）			118	28		23			169
認定区分別過不足数			118（１号）	51（２・３号）					169

（変更前）

＜教育・保育の量の見込みと確保の方策（令和９年度）＞

単位：人

			１号	２号		３号			計
			３～５歳	３～５歳		０歳	１歳	２歳	
			教育を希望（※1）	保育が必要		保育が必要			
				教育を希望（※2）	左記以外（※3）				
量の見込み（A）		町内のこども	57	189		114			360
				17	172	26	39	49	
		町外のこども	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
確保の方策（B）	特定教育・保育施設	幼稚園	35						35
		認定こども園	75	0	45	0	5	5	130
		保育所			174	23	44	49	290
	確認を受けない幼稚園								
	特定地域型保育事業等				0	0	0	0	0
	企業主導型保育施設の地域枠				0	0	0	0	0
	合計		110	219		126			455
過不足数（B-A）			53	30		12			95
認定区分別過不足数			53（１号）	42（２・３号）					95

（変更後）